

令和4年度ソフトバレーボール 九州ブロックフェスティバル in かごしま【桜島】 開催要項

1. 目的 生涯を通じて親しく楽しめるスポーツ環境をつくり、明るく豊かな地域社会づくり等の役割と老若男女を問わず手軽に楽しめるソフトバレーボールを提唱する。
多くの愛好者が楽しく交流を深め、バレーボール及びソフトバレーボールのより一層の普及と振興に寄与することを目的とする。また、ブロックフェスティバルは、総合フェスティバルとファミリー&キッズフェスティバルとして開催する。
2. 主催 公益財団法人日本バレーボール協会 日本ソフトバレーボール連盟
3. 後援 鹿児島県教育委員会 公益財団法人鹿児島県体育協会
鹿児島市教育委員会 鹿児島県バレーボール協会
4. 協賛 名鉄観光サービス株式会社
5. 協力 鹿児島テレビ放送(株) エフエム鹿児島 鹿児島シティーFM
大塚製薬 エーコープ
6. 主管 令和4年度ソフトバレーボール九州ブロック・総合フェスティバル in 鹿児島実行委員会
九州バレーボール連盟 九州各県ソフトバレーボール連盟
鹿児島県ソフトバレーボール連盟
7. オフィシャルボール 株式会社ミカサ 株式会社モルテン
8. 開催期間 令和4年11月5日(土)～11月6日(日)

9. 日程

(第1日目) 11月5日(土)		(第2日目) 11月6日(日)	
受付	9:00～9:30	受付	8:30～9:00
代表者会議	9:30～10:00	競技開始	9:00～14:45
開会式	10:15～10:45	順位別トーナメント戦	
競技開始 (予選リーグ)	11:15～18:00	表彰式・閉会式	15:00～15:30
			時刻については 予定時刻です

10. 会場

南栄リース桜島アリーナ（桜島総合体育館）

〒891-1419 鹿児島県鹿児島市桜島横山町 1722-17 Tel099-293-2967

- (1) 代表者会議・・・南栄リース桜島サブアリーナ
- (2) 開・閉会式・・・南栄リース桜島メインアリーナ

11. 種目

(1) 次の7種目とする

- ① トリム・フリー部・・・コート内の選手は18歳以上の男女各2名の4名であること。
(但し学生は除く)
- ② トリム・スポレク部・・・コート内の選手40歳以上男女各1名と50歳以上の男女各1名
計4名であること。
- ③ トリム・シルバー部・・・コート内の選手50歳以上男女各1名と60歳以上の男女各1名
計4名であること。
- ④ レディースの部・・・コート内の選手は18歳以上の女性2名と40歳以上の女性2名
計4名であること。
(但し学生は除く)
- ⑤ メンズ部・・・コート内の選手は18歳以上の男性2名と40歳以上の男性2名
計4名であること。
(但し学生は除く)
- ⑥ トリム・ゴールドの部・・・コート内の選手は60歳以上の男女各2名の計4名であること。
- ⑦ ファミリーの部・・・コート内の選手は成人男女各1名と小学生以下の2名
(性別問わない) 計4名であること。
- ⑧ キッズの部・・・コート内の選手は小学生以下の4名であること。
5・6年生の場合は、ネットの高さ2m、4年生以下の場合は1.8m
とし、サービスはショートサービスゾーンから打てるものとする。

(2) 交代競技者・・・競技者と同じ年齢構成区分及び人数とする。

尚、九州ブロックフェスティバルに関しては、高校生・17歳未満のレディースの選手は出場を認めない。

12. 参加資格

- (1) 参加チームは、公益財団法人日本バレーボール協会（以下、「日本バレーボール協会」という）へ登録を完了していること。但しファミリーの部はチームの加盟は問わない。
- (2) 参加者（監督・選手）は、参加チームの構成員として日本バレーボール協会へ個人登録を完了していること。
- (3) 選手（競技者及び交代競技者）の年齢は令和5年4月1日現在の年齢とする。
- (4) 参加者のうち1名以上、日本バレーボール協会公認「ソフトバレーボール・マスターリーダー」または「ソフトバレーボール・アクティブリーダー」、リーダーの有資格者で有ること。また、記録員を担当する者は、公式記録の記載能力を有していること。但し、ファミリー部門は有資格者を問わないが、主審が出来る事が望ましい。
- (5) 選手及び交代要員は、チーム構成基準に適合していること。

13. 参加資格の審査

- (1) 参加申込が行われたチームにあっては、参加資格について審査し、適性を欠く事項がある場合は受付承認を行わず推薦団体（各県ソフトバレーボール連盟）に申込書を返却する。
- (2) 参加申込後 エントリー変更で参加資格に適性を欠く場合は受付を却下する。

14. チーム構成

- (1) チーム構成は、監督1名、選手4名、交代選手4名の計9名以内とする。
- (2) チームは、年齢構成を満たして最小限6名以上で参加すること。
- (3) エントリーの変更は、代表者会議終了後速やかに所定の変更届を競技委員長に提出することにより認める。変更届は、変更の有無に関わらず全チーム提出すること。

15. 競技規則

- (1) 公益財団法人日本バレーボール協会制定「2022年度ソフトバレーボール競技規則」及び本フェスティバル「開催要項」を適用する。
- (2) ユニフォームは各チームで準備し、監督は監督マークを左胸に付け、キャプテンは所定のキャプテンマーク（アームバンド可）を付けること。主催者側では準備しない。
- (3) 競技参加者は、1番～99番の番号を規定の大きさと胸部と背部の中央に付けなければならない。
- (4) 特別規則を設ける場合には、プログラムに掲載し代表者会議で説明する。

16. 競技方法

- (1) 競技すべて3セットマッチで行い、競技方法は次のとおりとする。
 - ①第1日目、各参加16チームを4チームずつの4組に分け、各組毎の予選リンク戦を行い、各組の順位を決定する。（参加チーム数により変更もある）
 - ②第2日目は、各順位別による決勝トーナメント戦を行う。（参加チーム数により変更もある）
- (2) 順位の決定は次とおりとする。
 - ①採点法により点数高い順に決定する。（勝者2点、敗者1点、棄権また没収0点）
 - ②採点法の点数が同じ場合は、セット率、ポイント率の順で決定する。
 - ③ポイント率も同じ場合は、対戦結果の勝者を上位とするが、対戦していない場合はキャプテンのトスにて決定する。
- (3) 競技の運営は、主審、副審、記録員、線審、点示員 のすべてを参加チームが担当する。
この内主審は、ソフトバレーボールマスターリーダーまたはアクティブリーダーの資格者がワッペンを胸部に付けて担当すること。
（主審、副審は笛「長・短」又は電子ホイッスル）を持参すること。
- (4) 競技の進行は、追い込み方式とする。
- (5) 組合せは、大会実行委員会において行う。

17. 使用球

- (1) 使用球は日本バレーボール協会検定のソフトバレーボール（円周 78±1cm・重さ210g±10g）を使用する。
- (2) 第1日目ミカサ製、第2日目モルテン製を使用する。
- (3) キッズの部は、学年に応じて、対応球を使用する。

18. 参加チーム数

参加チームは、各種目とも各県ソフトバレーボール連盟の推薦する2チーム計16チーム以内とする。

基準チーム数に満たない場合は、参加派遣できる県から調整・補充する。

19. 代表者会議

- (1) 日時 令和4年11月5日（土）9時30分～10時00分
- (2) 会場 南栄リース桜島サブアリーナ
- (3) 参加各チームは代表者1名必ず出席のこと。（代理可）
- (4) 代表者会議では時間短縮のため質疑応答は行いません。質疑が有る場合には事前にメール等でお知らせ下さい。（連絡先は「29. 問合せ先」参照）

20. 表彰

順位別決勝トーナメント戦各パート1位・2位を表彰する。（必ず全参加チーム出席こと）

21. 参加料

- (1) 1チーム10,000円とする。但しファミリーの部は1チーム7,000円とする。（納付後は、いかなる場合も返金しない）
- (2) 参加料及び宿泊・弁当代は、名鉄観光サービス（株）よりの請求書が届き次第、締切日までに下記口座にチーム名で振り込むこと。但し、振込手数料は参加チーム負担とする。

別添参照

22. 申込方法

各県連盟において各部門の代表チームを選出し、選出されたチームにおいて JVAのMRS（公益財団法人日本バレーボール協会登録管理システム） から申込手続きを行う。（ファミリー・キッズの部は除く）又、各県連盟理事長又はその代理となる者は各部門の代表チームを一覧（書式は問わず）にして、鹿児島県ソフトバレーボール連盟理事長宛てメールにて通知することとする。

2 3. 申込締切日

令和4年 9月30日（金）（期日厳守）

2 4. 宿泊・昼食弁当斡旋

- (1) 宿泊・昼食弁当の申込は、名鉄観光サービス（株）に直接申し込むこと。
- (2) 日本バレーボール協会及び日本ソフトバレーボール連盟は、本フェスティバルの趣旨に賛同いただいた「名鉄観光サービス株式会社」とオフィシャルスポンサー（協賛）の契約を結び、合わせて、本フェスティバルの参加チームは、「名鉄観光サービス株式会社」が斡旋する宿泊施設及び昼食弁当等を必ず利用すること。
については、本フェスティバルの参加チームは、「名鉄観光サービス株式会社」のスポンサー活動を理解の上、参加に関わる宿泊・昼食弁当等を必要とする場合は、出来るだけその斡旋要項に従って申込みを行うこと。

2 5. 経費負担

フェスティバルの参加に係る経費は、すべて参加チームの負担とする。

2 6. 参加上注意

- (1) チーム名は8文字以内・差別用語・放送禁止用語は使用しないこと。（修正を求める事がある）
- (2) チーム名は、同一チームで種目が違っての参加の場合は、チーム名の後にABC・・・等と付けチーム名の区別をつけること。

2 7. その他

- (1) 参加者の健康管理については、本人の責任に於いて行うこと。
- (2) フェスティバル期間中の参加者の負傷については、主催者は応急手当の外は一切責任を負わない。 万一の際を考慮し、参加者は各位の判断で「健康保険証」の持参を。
- (3) 実行委員会においてスポーツ傷害保険に加入する。
- (4) 新型コロナウイルス感染状況次第では、本大会前に体調チェックシートの提出を求めるとともに、大会会場では予防対策を行う。
- (5) 新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、開・閉会式の実施方法を変更する場合もある。
- (6) 新型コロナウイルス感染状況次第では、日本バレーボール協会の最新版ガイドラインに沿って大会運営を行う。
- (7) **本大会における交流パーティーは新型コロナウイルス感染防止の為、開催を自粛することとする。**

2 8. 問合せ先

令和4年度ソフトバレーボール九州ブロックフェスティバル実行委員会
鹿児島県ソフトバレーボール連盟 理事長 東條 夏也
携 帯 090-3017-9291

Eメール pt.natuyako@gmail.com